



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年4月24日

上場会社名 株式会社小野測器 上場取引所 東
コード番号 6858 URL <https://www.onosokki.co.jp>
代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 大越 祐史
問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 濱田 仁 (TEL) 045-514-2601
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,024	8.6	90	175.9	94	179.2	95	—
2023年12月期第1四半期	2,784	△18.0	32	△92.4	33	△92.6	5	△98.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 423百万円(—%) 2023年12月期第1四半期 31百万円(△95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	9.07	8.88
2023年12月期第1四半期	0.55	0.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	21,386	14,481	66.5
2023年12月期	21,003	14,110	65.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 14,216百万円 2023年12月期 13,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期第2四半期末配当金(予想)の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円50銭 特別配当7円50銭
2024年12月期期末配当金(予想)の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円50銭 特別配当7円50銭

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,100	19.7	70	—	90	—	1,350	—	127.71
通期	12,500	8.3	300	115.8	330	61.6	1,550	253.5	146.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) 除外 - 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期1Q	12,200,000株	2023年12月期	12,200,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	1,564,012株	2023年12月期	1,629,355株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期1Q	10,578,510株	2023年12月期1Q	10,375,693株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	11
(ご参考資料)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(事業環境)

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、ポストコロナが浸透しつつあり、経済活動が活発化する一方、エネルギー価格の高止まりや物価の上昇、円相場の状況など、引き続き先行き不透明な状況が継続しております。また、当社にとって課題となっておりました部品供給不足は、一部を除き総じて緩和され、正常化に向かっております。

(受注高、売上高及び受注残高の状況)

このような事業環境のなか、受注高は3,933百万円（前年同期比26.2%増）となりました。特に、特注試験装置及びサービスの伸びが大きく、前年同期比で大幅な増加となりました。売上高は、3,024百万円（前年同期比8.6%増）となりました。期首の受注残から、確実に売上へと結びつけることが出来ました。これらの結果、受注残高は5,978百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

(損益の状況)

損益面では、営業利益は90百万円（前年同期比175.9%増）、経常利益は94百万円（前年同期比179.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は95百万円（前年同期は5百万円）となりました。

売上原価においては、原材料価格や外注費の上昇は継続しており、売上原価率は、54.3%（前年同期は53.1%）と上昇しました。販売費及び一般管理費は、17百万円の増加となり、これらコストの増加は見られるものの、売上高の増加が上回り、大幅な増益となりました。

当社グループでは、大きく変化する事業環境に対応し、更なる成長を遂げ、また当社グループが描くビジョン（ありたい姿）を実現するため、中期経営計画「Challenge StageⅢ」を策定し、推進しております。本中期経営計画の詳細につきましては、2022年1月28日公表の「中期経営計画「Challenge StageⅢ」策定に関するお知らせ」をご参照ください。本中期経営計画におきましては、コロナ禍によって大きな影響を受けた業績の回復を目指し、「事業再生」の方針を掲げて推進しております。2024年は、本中期経営計画の最終年となり、その成果としての業績目標の達成に向けては道半ばではありますが、新規事業の創出や構造改革などは進みつつあります。

また当社は、2024年1月20日に創立70周年を迎えました。これを機に、『100年企業』への成長に向け、企業の根幹となる企業理念の再言語化を行いました。サステナブルな未来の実現に向けて社会は大きく変化していますが、企業理念は、そのような時代の流れのなかでも変わらない当社の存在意義と、環境に応じて柔軟に変化していく未来の姿を示します。新しい企業理念につきましては、2024年1月19日に公表した「創業70周年を機に新たに企業理念を策定」のお知らせをご参照ください。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

<計測機器>

「計測機器」は、受注高は1,082百万円（前年同期比4.0%減）、売上高は1,013百万円（前年同期比3.1%減）、セグメント利益は43百万円（前年同期比81.8%増）となりました。

回転速度分野、寸法変位分野など生産ライン関連商品は、前期の受注の反動もあり、低調に推移しました。音響・振動関連のセンサ類、データ処理分野におきましては、空調機器市場や半導体工場などにも拡大し、堅調に推移しました。また、トルク計測分野、自動車計測分野は、買い替え需要に加え新製品効果もあり、好調に推移しました。当セグメントは、売上高においては減収であったものの、付加価値の高い製品の販売比率が高まったこともあり、増益となりました。

<特注試験装置及びサービス>

「特注試験装置及びサービス」は、受注高は2,849百万円（前年同期比43.3%増）、売上高は2,009百万円（前年同期比15.7%増）、セグメント利益は49百万円（前年同期比376.0%増）となりました。

部品供給不足等の影響で特注試験装置の長期化が常態化するなか、お客様の設備発注においても、一定のリードタイムを確保していただけるようになっており、前期比で受注が伸びております。ただ、お客様指定納期が翌事業年度となる案件が多いことから、当期の計画達成に向け、さらなる受注獲得に注力してまいります。

また、修理・校正などのアフターサービスや受託試験などのエンジニアリング領域も、好調に推移しております。2023年6月より新たに開始したベンチマーキングレポート販売におきましては、2車種目となるBYDの電動車両「海豹（日本名：SEAL）」のレポートを2024年1月にリリースし、多くの引合いを獲得しております。

<その他>

「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

当区分の売上高は38百万円（前年同期比4.1%増）、セグメント利益は6百万円（前年同期比3.8%増）となりました。なお、当区分の外部顧客に対する売上高は1百万円（前年同期比13.6%増）であります。

(参考) セグメント別の受注実績及び売上実績ならびに営業利益実績

受注実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	1,127	1,082	△44	△4.0
特注試験装置及びサービス	1,987	2,849	861	43.3
その他	37	38	1	4.1
(調整額)(注)1	△35	△36	△1	—
合計	3,116	3,933	816	26.2

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

売上実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	1,045	1,013	△32	△3.1
特注試験装置及びサービス	1,736	2,009	272	15.7
その他	37	38	1	4.1
(調整額)(注)1	△35	△36	△1	—
合計	2,784	3,024	240	8.6

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

営業利益実績

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(金額)	増減(比率)(%)
計測機器	23	43	19	81.8
特注試験装置及びサービス	10	49	38	376.0
その他	6	6	0	3.8
(調整額)(注)1	△7	△8	△0	—
合計	32	90	57	175.9

(注) (調整額)はセグメント間取引消去であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は21,386百万円となり、前連結会計年度末に比べ383百万円増加しました。主な内訳は、現金及び預金の増加、売掛金の減少、投資有価証券の時価評価による増加であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,905百万円となり、前連結会計年度末に比べ13百万円増加しました。主な内訳は、買掛金の減少、短期借入金の減少、賞与引当金の増加、長期借入金の減少であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は14,481百万円となり、前連結会計年度末に比べ370百万円増加となりました。主な内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加、投資有価証券の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ232百万円増加(11.0%)し、2,351百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、449百万円の収入(前年同期は684百万円の収入)となりました。主な内訳は、減価償却費142百万円、賞与引当金の増加額224百万円、売上債権の減少額108百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、95百万円の支出(前年同期は105百万円の支出)となりました。主な内訳は、有形固定資産の取得による支出49百万円、無形固定資産の取得による支出43百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、164百万円の支出(前年同期は1,151百万円の支出)となりました。主な内訳は、長期借入金の返済による支出67百万円、配当金の支払額52百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は回復傾向となり好調に推移しました。原材料価格の上昇が継続していることなど、コスト面での増加はありながら、売上高の増加が上回り、大幅な増益となりました。当第1四半期連結累計期間の損益は、2024年1月30日公表の第2四半期連結業績予想における営業利益、経常利益の金額を上回っておりますが、当社の第2四半期連結会計期間の例年の業績を鑑みて、業績予想は変更しておりません。

今後につきましては、引き続き新規受注の獲得、販売強化、業務効率化、コストダウンを推進し、業績予想の達成に注力してまいります。なお、2024年5月に旧本社の土地、建物の売却に伴い、第2四半期に特別利益の計上を見込んでおりますが、第2四半期連結業績予想には織り込み済みであります。また、本件特別利益に係る特別配当として年間15円を予定し、普通配当および創立70周年の記念配当とあわせ、年間配当予想を30円としております。配当予想の詳細につきましては、2024年2月16日公表の、「配当予想の修正(記念配当・特別配当)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,118	2,351
受取手形	183	461
売掛金	2,976	2,483
商品及び製品	646	667
仕掛品	950	901
原材料及び貯蔵品	1,222	1,257
その他	131	150
貸倒引当金	△6	△6
流動資産合計	8,223	8,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,105	3,060
土地	6,743	6,743
その他（純額）	627	677
有形固定資産合計	10,477	10,482
無形固定資産	335	347
投資その他の資産		
投資有価証券	1,501	1,874
繰延税金資産	227	177
その他	236	239
投資その他の資産合計	1,966	2,290
固定資産合計	12,779	13,120
資産合計	21,003	21,386

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	378	285
短期借入金	2,555	2,510
1年内返済予定の長期借入金	268	268
未払法人税等	71	91
賞与引当金	74	298
その他	1,338	1,291
流動負債合計	4,684	4,745
固定負債		
長期借入金	398	331
退職給付に係る負債	1,788	1,750
繰延税金負債	1	1
その他	19	76
固定負債合計	2,207	2,159
負債合計	6,892	6,905
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,134	7,134
資本剰余金	1,800	1,800
利益剰余金	5,194	5,225
自己株式	△1,168	△1,121
株主資本合計	12,959	13,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	670	928
為替換算調整勘定	148	205
退職給付に係る調整累計額	47	45
その他の包括利益累計額合計	865	1,178
新株予約権	123	88
非支配株主持分	161	175
純資産合計	14,110	14,481
負債純資産合計	21,003	21,386

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,784	3,024
売上原価	1,477	1,642
売上総利益	1,306	1,382
販売費及び一般管理費	1,273	1,291
営業利益	32	90
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	3
賃貸収入	6	6
その他	4	2
営業外収益合計	13	12
営業外費用		
支払利息	5	6
支払手数料	3	1
賃貸収入原価	0	0
その他	2	0
営業外費用合計	12	9
経常利益	33	94
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
特別利益合計	0	-
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	33	94
法人税、住民税及び事業税	18	47
法人税等調整額	△6	△62
法人税等合計	11	△14
四半期純利益	22	109
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	5	95

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	22	109
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	258
為替換算調整勘定	17	58
退職給付に係る調整額	2	△2
その他の包括利益合計	9	314
四半期包括利益	31	423
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11	409
非支配株主に係る四半期包括利益	19	14

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	33	94
減価償却費	131	142
賞与引当金の増減額 (△は減少)	199	224
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△20	△40
受取利息及び受取配当金	△2	△3
支払利息	5	6
投資有価証券売却損益 (△は益)	△0	-
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	756	108
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△106	0
仕入債務の増減額 (△は減少)	40	△94
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△30	78
その他	△291	△56
小計	716	459
利息及び配当金の受取額	2	3
利息の支払額	△6	△6
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△28	△7
営業活動によるキャッシュ・フロー	684	449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△64	△49
無形固定資産の取得による支出	△27	△43
投資有価証券の取得による支出	△21	△0
投資有価証券の売却による収入	8	-
その他	0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△105	△95
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,100	△45
長期借入金の返済による支出	-	△67
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	0
配当金の支払額	△51	△52
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,151	△164
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	42
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△558	232
現金及び現金同等物の期首残高	2,276	2,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,718	2,351

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,045	1,736	2,782	1	2,784	—	2,784
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	35	35	△35	—
計	1,045	1,736	2,782	37	2,819	△35	2,784
セグメント利益	23	10	34	6	40	△7	32

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	計測機器	特注試験 装置及び サービス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,013	2,009	3,022	1	3,024	—	3,024
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	36	36	△36	—
計	1,013	2,009	3,022	38	3,061	△36	3,024
セグメント利益	43	49	92	6	99	△8	90

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、損害保険代理業務及び当社が所有する土地・建物・設備の管理業務、その他当社からの委託業務等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△8百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(ご参考資料)

(主要な経営指標等の推移)

(経営成績)

回次	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率 (%)
決算年月	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12	2024/ 3	2023/ 3		
受注高(百万円)	9,983	11,241	11,201	11,191	3,933	3,116	816	26.2
売上高(百万円)	11,841	9,852	10,928	11,539	3,024	2,784	240	8.6
営業利益 (百万円)	△566	△859	55	139	90	32	57	175.9
売上高営業 利益率(%)	△4.8	△8.7	0.5	1.2	3.0	1.2	1.8	—
経常利益 (百万円)	△523	△685	211	204	94	33	60	179.2
売上高経常 利益率(%)	△4.4	△7.0	1.9	1.8	3.1	1.2	1.9	—
親会社株主に 帰属する当期純 利益(百万円)	△576	△1,271	246	438	95	5	90	—
売上高当期純 利益率(%)	△4.9	△12.9	2.3	3.8	3.2	0.2	3.0	—
自己資本利益率 (%)	△4.0	△9.6	1.9	3.3	0.7	0.0	0.6	—

(財政状態)

回次	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	(参考)	前期末比 増減額	前期末比 増減率 (%)
決算年月	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12	2024/ 3	2023/ 3		
資産合計 (百万円)	20,807	19,446	21,109	21,003	21,386	19,908	383	1.8
負債合計 (百万円)	6,596	6,725	7,722	6,892	6,905	6,542	13	0.2
純資産合計 (百万円)	14,211	12,720	13,386	14,110	14,481	13,366	370	2.6
自己資本比率(%)	67.3	64.1	62.0	65.8	66.5	65.8	0.6	—

(キャッシュ・フロー)

回次	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比増 減率 (%)
決算年月	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12	2024/ 3	2023/ 3		
営業活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	1,879	△498	△230	340	449	684	△235	△34.4
投資活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	△1,303	△2	△160	431	△95	△105	10	9.9
財務活動による キャッシュ・ フロー(百万円)	317	△374	569	△984	△164	△1,151	987	△85.7
現金及び現金同 等物の期末残高 (百万円)	2,843	2,026	2,276	2,118	2,351	1,718	632	36.8

(1株当たり情報/その他)

回次	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	(参考)	前年 同期比 増減額	前年 同期比増 減率 (%)
決算年月	2020/12	2021/12	2022/12	2023/12	2024/ 3	2023/ 3		
1株当たり 純資産額 (円)	1,249.35	1,206.19	1,262.78	1,307.93	1,336.64	1,251.31	—	—
1株当たり 当期純利益 金額(円)	△51.43	△114.67	23.82	41.68	9.07	0.55	—	—
設備投資額 (百万円)	1,136	235	455	471	163	94	69	74.2
減価償却費 (百万円)	824	798	543	576	142	131	11	8.7
研究開発費 (百万円)	1,476	1,176	1,298	1,076	256	282	△25	△9.0

セグメント別 四半期推移(会計期間)

単位(百万円)

		2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q	2023年 2Q	2023年 3Q	2023年 4Q	2024年 1Q
受注高	計測器	1,023	944	957	960	1,127	855	885	1,146	1,082
	特注試験装置	1,481	2,414	1,804	1,603	1,987	1,638	1,734	1,804	2,849
	その他	37	40	40	38	37	39	39	39	38
	合計	2,506	3,363	2,765	2,566	3,116	2,497	2,623	2,953	3,933
売上高	計測器	1,205	707	818	1,227	1,045	900	895	1,239	1,013
	特注試験装置	2,188	950	1,181	2,636	1,736	1,408	1,524	2,776	2,009
	その他	37	40	40	38	37	39	39	39	38
	合計	3,395	1,661	2,003	3,867	2,784	2,313	2,423	4,018	3,024
受注残高	計測器	638	876	1,015	748	829	784	775	681	750
	特注試験装置	3,616	5,080	5,703	4,669	4,920	5,150	5,359	4,388	5,228
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	4,255	5,957	6,718	5,418	5,750	5,935	6,134	5,070	5,978
営業利益	計測器	162	△212	△103	271	23	△137	△28	197	43
	特注試験装置	273	△476	△220	360	10	△269	△177	522	49
	その他	6	7	9	7	6	5	7	7	6
	合計	434	△687	△323	632	32	△407	△205	718	90

前年同四半期比増減金額

単位(百万円)

		2022年 1Q	2022年 2Q	2022年 3Q	2022年 4Q	2023年 1Q	2023年 2Q	2023年 3Q	2023年 4Q	2024年 1Q
受注高	計測器	△64	23	56	△220	103	△89	△72	186	△44
	特注試験装置	152	148	78	△214	506	△775	△69	200	861
	その他	0	0	1	△0	△0	△0	△0	0	1
	合計	87	173	135	△435	610	△865	△141	387	816
売上高	計測器	135	△86	△94	238	△160	193	77	12	△32
	特注試験装置	563	△475	△50	844	△451	458	342	139	272
	その他	0	0	1	△0	△0	0	0	0	1
	合計	698	△561	△144	1,083	△611	651	419	151	240
受注残高	計測器	125	235	386	△72	191	△92	△240	△67	△79
	特注試験装置	651	1,276	1,405	346	1,304	69	△343	△281	307
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合計	777	1,512	1,792	273	1,495	△22	△583	△348	227
営業利益	計測器	156	19	△23	275	△138	74	74	△74	19
	特注試験装置	241	△155	61	338	△262	207	43	161	38
	その他	1	0	1	△0	△0	△1	△1	△0	0
	合計	397	△134	38	614	△401	280	117	86	57

(注)上記金額はセグメント間取引消去を含んでおりません。